第１－１分科会　D館4階（404教室）

「介護福祉教育」

座　長：川村　真弓　（大阪保健福祉専門学校）
座　長：中澤　秀一　（東京基督教大学）

＜演　題＞

１．介護福祉士養成教育におけるＫＹＴ（危険予知訓練）の取り組み
－事故防止に向けた教育実践事例から－　福田明・齋藤真木（松本短期大学）

２．介護過程の展開方法
－コミュニケーションを重視して－　原田幹子（佐賀女子短期大学）

３．在宅福祉サービス内容の改善に関する検討
－老人福祉開発センター等のホームヘルプに係わる事業に焦点をあて－
嶋田芳男（東京家政学院大学）

４．「障害者の外出支援」の体験学習の試み
―学習の教育的効果と今後の課題―
齋藤真木・尾台安子・谷津千香・丸山順子・赤沢昌子・小坂みづほ（松本短期大学）

５．介護実習における生活支援技術の修得度に関する研究
武田啓子(日本福祉大学)・高木直美(日本福祉大学中央福祉専門学校)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　〈　休　憩　〉　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

６．介護福祉士養成教育における「介護研究ゼミレポート」の取り組みについて
―研究課題・動機・方法についての考察―
荒井美智子・原田光子・東海林初枝・阿部和宏・齋藤美香（聖和学園短期大学）

７．認知症ケアの向上に向けた教育内容の検討
－ＡＤＬ障害に対する介護を中心に－　加藤稔子（西九州大学）

８．東日本大震災直後災害ボランティア実施計画に関する一考察
－参加希望人数の推移、参加希望者の属性の分析より－
飯塚浩史・菊地涼子（中央福祉医療専門学校）・佐々木正太郎（大東文化大学大学院）

９．介護福祉士養成教育における生活支援技術に必要なアセスメント
－高齢者福祉施設に勤務する介護福祉士の調査との比較を通して－
佐藤富士子（大妻女子大学）・青柳佳子（目白大学短期大学部）・浦尾和江（田園調布学園大学）・是枝祥子（元大妻女子大学）・佐々木宰（大妻女子大学）・篠﨑義勝（八戸大学）・嶋田美津江（浦和大学短期大学部）

10．介護福祉実習におけるライフレビューブック作成の教育効果
―介護過程の展開とライフレビューブック作成の関連性―
下山久之（同朋大学）・牛田篤（鈴鹿オフィスワーク医療福祉専門学校）

11．実習生からみた「尊厳あるケア」に関する考察
－実習後の振り返りシートから－
赤羽克子（聖徳大学）・泉佳代子（読売理工医療福祉専門学校）・市原浩美（彰栄保育福祉専門学校）・小林結美（世田谷福祉専門学校）・佐藤可奈（聖徳大学）・野中和代（高崎健康福祉大学）・平山純子（東京国際福祉専門学校）

第１－２分科会　D館3階（304教室）

「介護福祉教育」

座　長：西原　かおり　（神戸医療福祉専門学校中央校）
座　長：尾﨑　朋子　（関西保育福祉専門学校）

＜演　題＞

１．介護福祉士養成教育における社会人学生の学びのプロセス
－離職者を対象とした介護雇用プログラム生の学年変化－
宮上多加子・田中眞希（高知県立大学）

２．人－環境の相互作用に基づく介護福祉実践について
―介護福祉士への質問紙調査より―
片山徹（日本福祉大学）

３．災害時における介護福祉士の役割の実態調査と教育方法の検討
高野晃伸（中部学院大学短期大学部）・後藤真澄（中部学院大学）

４．認知症ケアにおける感情労働授業の試み
岡京子（川崎医療短期大学）

５．「介護過程」授業の目指すもの
－「介護過程」3年間の取り組みから－
根本曜子・古川繁子（植草学園短期大学）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　〈　休　憩　〉　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

６．３年間のキャリア形成訪問指導事業の取り組み
―領域「人間と社会」への発信―
溝部佳子（別府溝部学園短期大学）

７．ＥＰＡ学生受け入れにおける学習の支援
徳山ちえみ・五嶋幹雄（玉野総合医療専門学校）

８．在宅介護実習と連携した生活支援（調理実習）の教育内容の検討
河辺聡子・辻真美・小倉和也・三宅真奈美・三宅美智子・岡京子・三宅妙子
（川崎医療短期大学）

９．コミュニケーション技術と介護実習の関連
－実習後のアンケート調査からの検討－
岡﨑昌枝（香川短期大学）

10．介護福祉士養成校の学生が持つ生活保護のイメージ
－アンケート調査からの分析－
辰巳裕子（香川短期大学）

11．介護福祉士における「看取り」に関する教育内容の分析報告
三好弥生・石川由美（高知県立大学）

第１－３分科会　D館3階（305教室）

「介護福祉教育」

座　長：小林　千恵子　（金城大学）

＜演　題＞

１．介護雇用プログラムにおける現場指導者の認識と対応
－事業中期における現場指導者のとまどいに焦点をあてて－
河内康文（今治明徳短期大学）

２．今後の福祉人材確保と介護福祉教育
白井三千代・馬込武志（湊川短期大学）

３．特別養護老人ホームで行われているグリーフ・ケア
－アンケートを通して取り組みと課題を探る－　森扶由彦（新潟青陵大学）

４．利用者の自立支援に関する意識の実態
－介護実習における学生の学びから－
小倉和也・三宅真奈美・横田純子・辻真美（川崎医療短期大学）

５．学生による介護実習到達度アンケートからみた生活支援技術の課題
井上理絵・石橋郁子・松居紀久子・関好博・西井啓子（富山短期大学）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　〈　休　憩　〉　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

６．介護福祉理念の具現化とその概念枠組み
―アイデンティティの確立に向けた教育実践―　横山孝子（熊本学園大学）

７．エンパワメントとしての内向的資質の尊重と、近年の福祉学生の特徴
―介護福祉士養成施設に所属する学生の意識に対する横断調査―
三谷勇一（大阪総合福祉専門学校）

８．介護福祉教育の研究傾向と今後の課題についての一考察
―テキストマイニングによる分析から―
趙敏廷・谷口敏代・原野かおり・松田実樹（岡山県立大学保健福祉学部）

９．地域生活支援の現状から介護福祉教育を考える
―２つの調査結果を通して―
宮下裕一・布施千草（植草学園短期大学）

10．新カリキュラム導入後の介護福祉教育におけるレクリエーション支援技術習得への取り組み
田島栄文（甲子園短期大学）

11．介護過程におけるICFに基づいた情報収集シートを用いての検討
－介護福祉実習Ⅰでの学生の情報収集・情報の整理から－
神原珠美（神戸リハビリテーション福祉専門学校）

第２分科会　D館4階（403教室）

「実習教育」

座　長：福田　恵子　（姫路福祉保育専門学校）
座　長：田家　英二　（鶴見大学）

＜演　題＞

１．介護福祉士の専門性に関する現状と課題
－今後の発展性、研修における意識調査を通して－　加藤友野（福山平成大学）

２．介護実習の教育効果を高めるための方略
－学生の自己評価と実習先指導者による評価からみえてきたこと－
横山さつき（中部学院大学短期大学部）

３．介護福祉実習場面における実習指導者と介護福祉学生の相互意識に関する一考察
谷　功（静岡福祉大学）

４．介護実習における良好な環境(1)
－実習施設聞き取り調査から－　本田麻純・北村光子（長崎短期大学）

５．介護実習における良好な環境(1)
－人的環境を通して－　北村光子・本田麻純（長崎短期大学）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　〈　休　憩　〉　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

６．ＥＰＡ学生受け入れにおける介護実習の支援
五嶋幹雄・徳山ちえみ（玉野総合医療専門学校）

７．ホームヘルパーの専門性に関する学生の意識
－在宅介護実習前後の変化－
辻真美・岡京子・三宅美智子・河辺聡子・三宅真奈美・小倉和也・藤原芳朗
（川崎医療短期大学）

８．実習における学生の『つまずき』原因に関するカテゴリー分析調査
大熊信成（佐野短期大学）

９．介護福祉士養成課程における訪問介護実習の検討
－実習後の「生活の個別性」の理解に焦点をあてて－
時本ゆかり・中家洋子・武田卓也・冨田川智志（大阪人間科学大学）

10．介護実習施設における新カリキュラム後の実習生受け入れの現状と課題
－介護実習指導者インタビューから－
髙岡理恵（華頂短期大学）・伊藤優子（龍谷大学短期大学部）

11．東日本大震災後の介護実習の実際
－厚生労働省の通知による学内実習の実践報告－
佐藤弥生・黒沢麻美・佐藤紀子（東北文化学園大学）

12．生活支援技術の排泄における実習教育の重要性に関する一考察
－施設での介護実習の指導と学びから－
末廣貴生子（旭川大学短期大学部）

第３分科会　C館3階（308教室）

「医療的ケアなど」

座　長：白井　孝子　（東京福祉専門学校）

＜演　題＞

１．医療的ケアを実践する介護職の課題

木野美恵子・村上逸人（同朋大学）

２．介護福祉士の専門性の再構築

－特養における医療的ケア研修修了者のインタビュー調査から－

植谷澄子・黒木ひとみ（香川短期大学）

３．福祉施設における喀痰吸引の現状と課題

井口ひとみ・布施千草（植草学園短期大学）

４．介護実習に求められる生活支援技術

－生活体験の取り組みと課題－

奥野勝太・金谷潤子・若﨑寛子・中嶋恭子（富山医療福祉専門学校）

５．介護実習による学生の心理状況の変化と学びについて

後藤満枝（仙台大学）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　〈　休　憩　〉　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

６．介護福祉士養成施設の学生の「『介護福祉士』のイメージ」の変化に関する研究

－４年制大学の介護福祉士養成施設の学生はどのように介護福祉士をイメージするのか－

田口潤・下垣光・田中由紀子（日本社会事業大学）

７．災害発生時の介護実習における対策と課題

－東日本大震災と台風１５号上陸による帰宅困難被害から－

小川みどり・大牟田佳織・泉佳代子・松原良子・曽我辰也（読売理工医療福祉専門学校）

８．人間科学としての生活支援の知識体系を目ざした新教育課程

－単元「死にゆく人のこころとからだのしくみと終末期の介護」についての授業内容の考察－

城正子（浦和大学短期大学部）

第４分科会　C館3階（309教室）

「介護福祉の国際比較など」

座　長：野村　武夫　（元 京都ノートルダム女子大学）

＜演　題＞

１．介護福祉士養成校における外国人留学生の受け入れの現状と課題
三上ゆみ・久保田トミ子・ファハルド・ニコル（新見公立短期大学）

２．資格取得を断念した学生の進路指導に関する実践報告
－進路指導による円滑な移行に向けて－　尾﨑剛志（湊川短期大学）

３．施設ケア職員対象のスーパービジョン研修の実際
相澤譲治（神戸学院大学）

４．介護福祉士養成校でブックトークを学ぶ
―介護現場に絵本を届け、感性を磨き、伝える力を養う―
吉岡真由美（ハーベスト医療福祉専門学校）

５．外国人介護職を対象とした職場内教育の現状と課題
－介護を媒介とした国際協力の視点による検討－
永嶋昌樹（聖徳大学）・佐々木宰（大妻女子大学）

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆　〈 休　憩 〉　◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

６．映像教材活用による授業改善の取り組み
―生活の支援を流れで捉えることの知識・認識のネットワーク形成の重要性―
牛田篤（鈴鹿オフィスワーク医療福祉専門学校）・下山久之（同朋大学）

７．介護福祉士養成施設の卒業生に関する現況調査からみえた介護福祉教育への示唆
－「卒業生」が求める研修要素の分析結果から－
田村禎章（ユマニテク医療福祉大学校）・小木曽加奈子（岐阜大学）

８．介護福祉士と高齢者の３Cギャップに関する一考察
－介護福祉士養成に欠ける世代間断絶の比較教育－
廣池利邦（群馬医療福祉大学短期大学部）

９．「自殺幇助」をめぐる学生の倫理観
－介護倫理のレポートから－　宮下榮子（国際医療福祉専門学校七尾校）

特別分科会　D館5階（501教室）

「災害時の介護を考える」

＜主旨及び概要＞

東日本大震災等の経験から、介護福祉士を養成する立場にいる私たちはできるだけのことを学び合わねばならないと考えている。甚大な被害を受けた地域の方々の支援に取り組んだ学生ボランティアの活動は全国で展開され、今も継続されている。

そこで、被災された高齢者や障害児者の現状や支援の課題、また被災地での養成施設や学生たちの取り組みの交流などを通して、災害時に、自衛隊や医療関係者に加えて、ハンディのある人々の日常生活を支援する介護福祉士の果たす役割とそのための教育的課題を模索し合うところから始めたい。

●はじめに

8：45～8：50　特別分科会の設定の主旨と構成　　座長　尾道福祉専門学校　上原　千寿子

●震災後の現実から学ぶ

8：50～9：10　「新潟県中越地震における身体障害者入所施設施設『災害過程』の分析」
静岡県立大学短期大学部　　鈴木　俊文

9：10～9：30　「東日本大震災時における認知症高齢者の居宅介護（老々介護・独居）の現実と課題」
聖隷クリストファー大学　　中村　裕子

9：30～9：50　「避難所での現状と介護福祉士の果たした役割」
広島国際大学　　八木　裕子

9：50～10：05　質　　疑

●学生支援・地域支援の課題と教育機関の役割の果たす役割を考える

10：15～10：30　「東日本大震災直後の学生支援と地域ボランティア」
仙台大学　　大山　さく子

10：30～10：45　「大災害その対応と課題～震災時の学生支援と地域支援～」
岩手県立大学　　吉田　清子

●「災害時の介護課題」を介護福祉士養成カリキュラムにどう反映させるか

10：45～11：00　「新カリキュラムの中に『災害救護』を加えた理由」
南海福祉専門学校　　北川　香奈子

11：00～11：15　「介護福祉士養成における災害時の介護～シラバスの模索」
福島介護福祉専門学校　　鎌田　恵子

11：15～11：30　質　　疑

●まとめにかえて

11：30～11：45　「『災害時の介護』の現実は、介護福祉士教育や介護福祉学の構築に何を問題提起しているか」
助言者　群馬医療福祉大学大学院　　黒澤　貞夫